日本の婚活「男性」

Japanese Graded Reader Intermediate (中級)

#### Copyright

にほん こんかつ だんせい 日本の婚活 (男性)

Copyright © 2024 by I Talk You Talk Press
Publisher: I Talk You Talk Press
Kindle Edition

All rights reserved. No part of this publication may be resold, reproduced, stored in retrieval system, copied in any form or by any means, electronic, mechanical, photocopying, recording or otherwise transmitted without the prior written permission from the publisher. You must not circulate this publication in any format, online or otherwise.

This book contains true stories. All names and other identifying details have been changed to protect the privacy of individuals.

Although the author and publisher have made every effort to ensure that the contents of this book were correct at press time, the author and publisher do not assume and hereby disclaim any liability to any party for any loss, damage, or disruption caused by errors or omissions, whether such errors or omissions result from negligence, accident, or any other cause.

For more information, see the Copyright Notice on our website.

Cover illustration image copyright: © paylessimages #33737801 Standard License Fotolia

Website: http://www.italkyoutalk.com

I Talk You Talk Press contact: info@italkyoutalk.com

日本の婚活「男性」 Talk You Talk Press Sample Mothor Sale?

# Hさん(36) 鳥取県

二年前、自分は結婚したいと思っていました。しかし、私の住む町には若い女性が たくさん居ませんでした。

がいしゃ なんにん じょせい い かのじょ かのじょ ひとこん けっこん 私 の会社には何人かの女性が居ましたが、彼女らはほとんど結婚していました。

私は毎日一生懸命働いていましたので、結婚相手を探す機会がありませんでした。 また私はとてもシャイでした。

私には女性と話しをするのは難しいことでした。そこでお母さんは伝統的な「おみあい」をアレンジしました。

紹介してくれた人はお母さんのいとこでした。お相手の女性はお母さんのいとこの ともだち むすめ 友達の娘さんでした。

私たちは光子市内のレストランで会いました。私のお母さん、お母さんのいとこ、 もいて にょせい かあ お相手の女性のお母さんも「おみあい」に参加しました。

\*\*\*\* 私はとても緊張しました。男性は私一人!お相手の女性は三十三歳。彼女の名前はサチコでした。彼女はとてもキレイでした。彼女もまたとてもシャイでした。

私のお母さんとサチコのお母さんはたくさん話していました。私はサチコと話したかったのですが、とても恥ずかしかったです。

そして私たちはたくさん食べましたが、サチコと私は話しをすることが出来ませんでした。 をして私たちはたくさん食べましたが、サチコと私は話しをすることが出来ませんでした。 をして私たちはたくさん食べましたが、サチコと私は話しをすることが出来ませんでした。 を食後、お母さんのいとこが「今日はいい天気なのでサチコを連れて大山に ドライブしたら」と言いました。

そして私とサチコはドライブに出かけました。私はとても繁張しました。私たち だいせん
は大山に向けてドライブしました。

かのじょ 彼女は「今日の大山はとてもキレイ!」と言いました。

「うん、そうだね」と私は言いました。

がのじょ 彼女は「よく大山にドライブするの?」と言いました。

私は「いや、ドライブしない。だけど、繁にはここに来るよ。僕はスキーとスノーボードが好きなんだ」

かのじょ 彼女は「ほんとう? 私 もスノーボード好きだよ」

\*\*たし 私たちはスノーボードについて話しました。

やたし い いちがつ まいしゅうにちょうび あき だいせん い 私は「うん、行った。一月は毎週日曜日の朝に大山に行ったよ」と言いました。

かのじょ なかでしょ いちがっ にがっ まいしゅうにちょうび あき だいせん 彼女は「ほんとう?私も行ったよ!一月と二月の毎週日曜日の朝、大山でスノーボードしたよ!」

私たちは笑いました。私たちはたくさんお話しをしました。私は一日たいへん楽しみました。

\*\*\*\* 私は家に帰り、お母さんに話しました。

<sup>かたし</sup> 私は「お母さん、サチコにまた会いたい」と言いました。

お母さんはとても喜んで、すぐにいとこに電話し、伝えました。

サチコもまたこの日を楽しみました。彼女もまた私に会いたいと思っていました!
それから二週間後、私はサチコと再会しました。私たちは映画を観に行きました。
その後、私たちはファミリーレストランに行ってお話ししました。

一年後、サチコと私は結婚しました。

彼女はとても優しくて、筒じ趣味を持っています。私はとてもシャイです。会話はとても苦手です。しかしサチコといると、私は様々なことを話せます。私たちは一緒に居て幸せです。

----END OF SAMPLE----